

各位

上場会社名 株式会社 アイケイコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 加藤義博
 (コード番号 3377)
 問合せ先責任者 取締役 総合管理本部管掌 山縣俊
 (TEL 03-6803-8855)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年8月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年9月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,081	△110	△101	△108	△732.46
今回発表予想(B)	11,313	△157	△135	△109	△738.09
増減額(B-A)	232	△47	△34	△1	
増減率(%)	2.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年8月期第2四半期)	10,756	△120	△92	△113	△742.84

平成22年8月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年9月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,820	△114	△99	△101	△684.77
今回発表予想(B)	11,054	△164	△117	△105	△708.21
増減額(B-A)	234	△50	△18	△4	
増減率(%)	2.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年8月期第2四半期)	10,592	△92	△79	△105	△688.03

修正の理由

当社グループは、「バイク王」をコアブランドとする中古オートバイ買取販売において、従来からの積極的な広告展開による認知度・信用力向上に加え、効率的な広告出稿を実施したことにより、販売台数が増加し、売上高は予想どおりに推移いたしました。

しかし、当社グループの主たる販売先(出品先)である中古オートバイオークション市場において、平成20年秋以降急激な相場下落が発生し、不透明な状況が続いておりました。その状況をふまえ、当社グループは、平均売上単価(一台当たりの売上高)および平均粗利額(一台当たりの粗利額)の推移を想定しておりましたが、第1四半期連結会計期間においては、オークション相場が予想を更に下回って推移したことにより、平均売上単価および平均粗利額が低下いたしました。当社グループは、粗利額確保の施策として買取価格のコントロールを一層強化し、その効果が徐々に発現したことに加えて、オークション相場における上昇の兆しがみられたこと等により、平成22年1月以降、平均粗利額の改善がみられましたが、営業利益につきましては前回予想を若干下回る見込みです。

経常利益および四半期純利益につきましては、営業利益の減少にともない前回予想を若干下回る見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、上記の施策効果およびオークション相場の現状をふまえ、変更はありません。

また、業績・事業計画等を総合的に勘案し、安定的な配当を実施していくという配当方針に変更はなく、今回の業績予想の修正にともなう配当予想の変更はありません。

注1.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

注2.「前回発表予想(A)」「今回発表予想(B)」の1株当たり四半期純利益の算定につきましては、平成21年12月8日をもって自己株式7,000株の取得が終了しておりますので、当該自己株式の取得を反映した期中平均株式数を算定の基礎としております。

以上